

公共事業事前評価調書(平成28年度予算要望)

所管課: 道路街路課

担当班: 企画調整班

事業名	小禄名嘉地線(名嘉地工区)道路改築事業	事業区分	街路事業	事業主体	沖縄県
事業箇所	那覇市宇栄原～豊見城市名嘉地地内				
事業の諸元	道路改築 L=860m W=13.0m				
事業の概要	<p>小禄名嘉地線は、沖縄本島南部地域を南北方向に延びる奥武山米須線と那覇空港線を相互に連結する幹線道路であり、都市計画決定後、順次整備を進めている路線である。</p> <p>当事業は、現在事業中の小禄名嘉地線外1線の終点から名嘉地(北)交差点までの区間(L=860m)について、歩道の拡幅やバス停車帯の設置、交差点改良等を行う道路改築事業である。</p>				
事業の必要性・効果等	<p>(必要性等)</p> <p>当該区間周辺は、小・中学校が立地しており、バス路線でもあるため、通勤、通学としての利用者が多いが、歩道が狭く、歩行者が不便を強いられている。また、周辺地域からの通過交通が多いにも関わらず、交差点で右折車線が無いことや、バス停車帯も無いことから、円滑な通行に支障が生じ、交通渋滞が発生している。</p> <p>(効果等)</p> <p>歩道の拡幅整備により、安全で快適なゆとりある道路空間の創出に資することができるとともに、交差点改良やバス停車帯の設置により、円滑な交通が図られる。</p>				
事業期間	事業採択	平成 28年度	完了(予定)	平成 34年度	
全体事業費	40 (億円)	補助・単独の別	補助	補助率	9/10
事業着手の熟度・上位計画との整合性	<p>本路線は、沖縄21世紀ビジョン基本計画において、3-1-(7)「人間優先のまちづくり」に位置付けられている。</p> <p>更に本路線は、都市計画決定後、これまで街路事業により整備が進められてきており、当該区間が最終の工区となるため、円滑な事業着手が望まれる。</p>				
環境への配慮	<p>ゆとりある歩行空間を確保し、道路植栽による緑陰を形成することで、歩行者及び周辺的生活環境へ配慮を図る。</p> <p>また、車道においては道路騒音の低減に資する舗装を施し騒音の低減を図る。</p>				
関係する地方公共団体等の意見	那覇市内は都市計画決定済みである。				
概要図(位置図)					